

インターメディカル
2024年 管理栄養士国家試験全国統一模擬試験
「かんもし」第2回 訂正とお詫び

この度は2024年 管理栄養士国家試験全国統一模擬試験「かんもし」第2回をご利用いただきまして誠にありがとうございます。

「かんもし」の問題冊子・解説集に以下の誤りがございました。ここに謹んで訂正とお詫びを申し上げます。

【採点に関わらない訂正・補足】

問題 22 解説 (4)

解説(4)「交感神経終末の神経伝達物質は、ノルアドレナリンである。」とありますが、例外的な内容として、汗腺においては交感神経終末の神経伝達物質はアセチルコリンとなります。なお、本選択肢は交感神経終末の神経伝達物質の大半はノルアドレナリンであること¹の理解を問う出題であり、正答肢(3)が明らかに正しいため、採点の変更はありません。

問題 138 図 たんぱく質の食品群別摂取構成比率

問題の図中にある2019年におけるbの値として「7.7」とありますが、正しくは「9.2」です。なお、a~dの推移に変更はなく、正答肢(3)が明らかに正しいため、採点の変更はありません。

(試験実施に当たっては、実施済の受験生との公平性の観点から問題への板書訂正は不要です)

問題 157 ぷちゼミ

表外の出典文献表記に神田智子先生とありますが、正しくは神田知子先生です。

問題 191 解説 9行目

A地域が重点支援地域である解説に、「標準化死亡比(SMR)をみるとA地域の疾患はいずれも全国より有意に高く、」と記述していますが、A地域の心疾患においては95%信頼区間が100を下回っているため、「標準化死亡比(SMR)をみるとA地域の悪性新生物と脳血管疾患はいずれも全国より有意に高く、」が正しい記述となります。なお、3疾患の標準化死亡比(SMR)を総合的に考慮するとA地域を重点支援地域とすることが妥当と考えられることから、本問において採点の変更はありません。

訂正内容は個人成績表で受験者に告知するとともに、弊社ホームページでも公開いたします。

(<https://www.intermed.co.jp/>)

2023年10月

株式会社インターメディカル かんもし編集部

Tel : 0120-955-009 (03-5802-5804)

Fax : 03-5802-5806

Mail : kanrieyoshi@intermed.co.jp